

# 令和3年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	国語	科目名	国語総合(古典)	単位数	2	履修学年・クラス	1ABC
担当者		使用教材	新編国語総合 新総合図説国語				
学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。						
学習方法	○文法的な根拠に従い、様々な文章を読み味わい、日本および中国文化に対し理解を深める。 ○一つ一つの言語について時代ごとの意味・用いられ方の相違について理解する。						
学習評価	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨					
	関 関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。					
	能 話す・聞く能力						
	能 書く能力						
	能 読む能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。					
知 知識・理解	伝統的な言語文化および言葉の特徴・きまり・系統性、漢字の部首・字義について理解し、知識を身につけている。						
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	
			関	話	書	読	知			
前期中間	古文入門 古文に親しむ 児のそら寝 絵伝師良秀	・古文と現代文の違いについて確認する。 ・古文の代表作品の冒頭を音読し、現代とは違う歴史的仮名遣いに馴れる。 ・話のおもしろさを味わい、古文の世界に親しむ。	○	/	/	/	○	○	関: 古文学習に対する意欲を持ち、古典に題材を採った近現代の作品に関心を持とうとしている。 読: 出来事と主人公の心情、姿勢を読み取っている。 知: 歴史的仮名遣い、用言の活用の基本について理解している。	行動の観察 記述の確認 考査
	随筆 徒然草	・古文の表現に慣れ、作者の考えを読み取る。 ・作者の考えを踏まえて、もの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	/	/	/	○	○	関: 筆者の考えの概略を理解し、随筆文学のおもしろさを味わっている。 読: 主題を把握し、作者の考えを理解している。 知: 古文の表現に慣れ、基本的な助動詞の意味や活用を理解している。	
前期末	漢文入門 訓読 格言 故事一三編	・中学校での既習事項と誤解をチェックし、熟語の成り立ちと関連して高校の漢文学習に関心を持つ。 ・正確な訓読ができるようにし、故事成語に関心を深める。	○	/	/	/	○	○	関: 漢文訓読に意欲的に取り組もうとしている。 読: 出来事と主人公の心情、姿勢を読み取っている。 知: 新出の置き字・助字・再読文字を知解している。 漢文の基本的な構造に慣れ、訓点を施している。	行動の観察 記述の確認 考査
	唐詩 唐詩一八首	・漢詩を繰り返し音読し、優れた表現に親しむ。 ・謳われた情景を読み取り、作者の心情を味わう。	○	/	/	/	○	○	関: 唐詩の簡潔な表現を積極的に味わおうとしている。 読: 作者の心情を理解している。 知: 近体詩の決まりの基本を理解している。	
後期中間	随筆 枕草子	・文学史を把握し、何を「うつくし」としているかの把握を通じて意味を確認する。 ・現代に通じる、或いは異なる感覚について理解を深める。	○	/	/	/	○	○	関: 作者の考え方に関心を深め、体言止めを理解しようとしている。 読: 作者の感性を、「うつくし」とするもの共通項を通して理解している。 知: 助動詞のはたらきを理解している。	行動の観察 記述の確認 考査
	詩歌 万葉集 古今和歌集 新古今和歌集	・絶句、律詩とも起承転結の展開に応じて読み味わう。 ・詩歌に現れたもの見方、感じ方に触れる。	○	/	/	/	○	○	関: 和歌に親しみ、詠まれた背景を理解しようとしている。 読: 端的な表現に込められた心情を読み取っている。 知: 和歌の技法(修辞)について理解している。	
	論語 論語一八章	・孔子の学問・人間・政治の在り方についての考えを捉える。 ・孔子の思想を通して、もの見方や考え方を豊かにする。	○	/	/	/	○	○	関: 『論語』や孔子の思想に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 読: 孔子の思想を読み取っている。 知: 書き下し文に直せ、句法に注意して現代語訳している。	
後期末	物語 伊勢物語 平家物語	・物語に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み取る。 ・描写のテンポに応じて物語の世界を読み味わう。	○	/	/	/	○	○	関: 歌物語や軍記物語を興味を持って読もうとしている。 読: 出来事の推移を把握している。 知: 助詞の意味を把握している。	行動の観察 記述の確認 考査
	史話 史話一三編	・話の展開に即して、内容を理解する力を身につける。 ・登場人物の意図を読み取り、史話のおもしろさを味わう。	○	/	/	/	○	○	関: 中国の歴史の裏舞台の人間模様に関心を持とうとしている。 読: それぞれの行為主体の意図と行動が理解できている。 知: 漢文重要語・句法の確認が十分できている。	